

北陸エコー販売（株）環境行動計画

平成 22 年 4 月 30 日

取 組 方 針

北陸エコー販売株式会社は、ペット用品の総合商社として北陸三県を中心にペット食品雑貨の卸等を対象に販売し、愛がん動物用飼料の安全性の確保に重点を置き事業展開しています。

地球環境を問われる今日、素晴らしい環境を将来の世代に引き継いでいくために、我社も地域社会を構成する企業市民として環境保全に取り組むことが重要な責務である事を認識し、私たちは事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（節電・紙・水使用量の節減）
- ② 営業部門・事務部門における廃棄物の削減
- ③ 資源の有効な利用を図ります
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 22 年 4 月 30 日

北陸エコー販売株式会社
代表取締役社長 松本 恵

3 環境負荷の低減目標

〇〇年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも〇〇/年です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を5%削減する

基準年の総排出量 74383 (Kg-CO ₂)	➡	目標年の総排出量 70664 (Kg-CO ₂)
---	---	---

電力の排出量を5%削減する

基準年の総排出量 43403 (Kg-CO ₂)	➡	目標年の総排出量 41233 (Kg-CO ₂)
---	---	---

ガソリンの使用排出量を2%削減する

基準年の総排出量 30980 (Kg-CO ₂)	➡	目標年の総排出量 30361 (Kg-CO ₂)
---	---	---

【目標2】 廃棄物の使用量を2%削減する

基準年の総排出量 1132 (kg)	➡	目標年の総排出量 1110 (kg)
-----------------------	---	-----------------------

【目標3】 紙の使用量を5%削減する

基準年の総排出量 1872 (Kg)	➡	目標年の総排出量 1778 (Kg)
-----------------------	---	-----------------------

【目標4】 水道の使用量を10%削減する

基準年の総排出量 327 (m)	➡	目標年の総排出量 295 (m)
---------------------	---	---------------------

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

(事務・営業部門・倉庫でピッキング作業・出荷作業部門での取組)

- ・昼休みと休憩時間には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る
- ・冷却ファンと換気扇モーターのインバーター制御を検討する
- ・事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する

電力の使用排出量の削減

- ・昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・勤務時間内での仕事・作業終了に努める

ガソリンの使用排出量の削減

- ・アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・車の点検を定期的に行なう
- ・法定速度での安全運転に努める

【取組 2】 廃棄物の排出量の削減

- ・廃棄物は、決められたごみ箱（可燃ごみ、不燃ごみ、パンフレット、封筒、廃プラスチック）に分別して出す
- ・シュレッダーの使用は機密書類に限定する
- ・ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する

【取組 3】 紙使用量の削減

- ・使用済みの用紙の裏面を利用する
- ・書類、資料の電子データ化を進める
- ・可能なかぎり両面印刷の徹底を図る

【取組 4】 水道使用量の削減

- ・手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・水道蛇口に節水こまを設置する

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長に、総務部長を責任者とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の推進状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。